

# DXに関する当社の取り組み

# DX推進経営ビジョン



会社：経験と技術×デジタル



ミヤザキフード株式会社は、長年お客様のご要望にきてきた【経験】と熟練した従業員が培ってきた確かな【技術力】に、最新のデジタル技術を掛け合わせ、激しく変化し続ける市場環境に柔軟かつ迅速に対応していきます。



お客様：信頼と感動の提供



お客様には【信用】と【信頼】を基にこのDXの推進を通して、食の【安心】【安全】の強化と高品質なサービスによる【感動】を提供します。



従業員：誇りと働きやすさ



従業員にはデジタル技術を活用した業務の効率化により、負担を軽減し【働きやすさ】、変化を恐れず挑戦し続け、一人一人が食肉のプロフェッショナルとしての【誇り】を持てる企業を目指し、企業価値の向上と地域社会の貢献を果たしていきます。

# DX基本方針



会社：知見の蓄積と技術向上



- DXを活用し会社の持つ知見の蓄積と伝承、更なる蓄積の向上を目指す



お客様：安心・安全と提案力の強化



- データを活用した【安心】・【安全】の徹底と品質の向上を目指す
- データの蓄積による顧客ニーズへの対応力の強化・【提案力】の向上を目指す



従業員：働きやすさとプロ意識の醸成

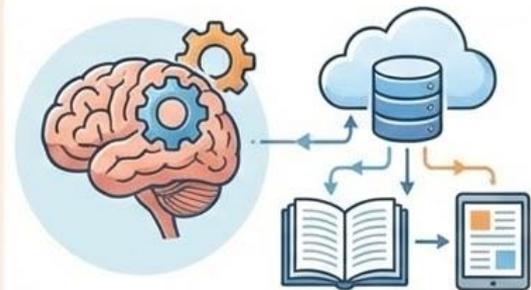


- DX活用による経営効率化と従業員の【ワークライフ・バランス】の充実を推進する
- 戦力的なデータの活用によりプロフェッショナルとしての【意思醸成】を促し、チャレンジを続ける組織に変革する

# DX戦略



会社：知見の形式知化と  
教育の充実



- 画像データ活用による知見や技術の暗黙知から形式知への転換
- データを活用した教育マテリアル・機会の充実



お客様：提案力強化と  
品質モニタリング



- 顧客データ蓄積と分析による提案営業力の強化
- データによる品質モニタリング体制の構築と運用の定着



従業員：ムダの削減と  
労働環境の改善



- 在庫データをはじめとする社内情報の電子化・可視化の推進によるムダの削減
- アナログな作業のデジタル化による生産性向上と従業員の労働環境の改善の推進

# DX環境整備

社内のネットワークの環境を構築する為

## 各部署へのデバイス導入



- ☑ 各部署にスマホ・タブレットを導入

## Google Workspaceの導入と活用



- ☑ Googleworkspaceを導入し、社内データの共有を行う

# KPI

## 会社



業務マニュアル  
整備率

**70%**

## お客様



顧客データの  
デジタル化

**80%**



顧客満足度  
アンケート

**80%以上**

## 従業員



コスト削減率

**20%**



在庫削減率

**20%**



従業員満足度  
アンケート

**80%以上**

# DX推進体制

DX推進委員会

DX推進に係る  
意思決定機関

DX推進責任者  
代表取締役社長

専務(営業部長)

商品開発課係長

DX推進委員会  
メンバー

DX推進委員会の決定事項を  
現場でリードする

現場主任

現場主任

# DX人材の育成



デジタルリーダー

デジタル中級

デジタル初級

アナログ作業をデジタル化する提案・仕組化が出来る

【外部DX研修実施 2回/年 社内DX研修 2回/年】

デジタル化した作業を理解し、指導が出来る

【社内DX研修 4回/年】

デジタル化した作業を理解し、実施出来る

【社内DX研修 4回/年】